

### 働きながらの受講が可能ですか？

社会人を対象としていますので、基本、平日18時以降の夜間講義や土曜日を利用した講義が中心となります。また、対面・オンライン・オンデマンドから受講形態を選択できるなど、働きながら受講しやすい環境を整えています。

### 受講資格はありますか？

- ①大学を卒業した方、又は②大学を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方が受講対象になります。
- ②に該当される場合は、事前にご連絡ください。

### 受講した科目の単位の認定はできますか？

本プログラム内、大学院の正規科目として開講している科目については、別途、科目等履修生として出願し、入学の許可を得た場合、試験(レポート等)に合格することにより単位認定が可能です。また、本学大学院の正規学生として入学した場合、当該科目については単位認定を行いますので、改めて履修の必要はありません。科目等履修生として出願がない場合は、単位の認定は行いません。(履修証明書は発行します)

### 専門的な統計ソフトを持っていませんが大丈夫ですか？

本プログラムの受講者は、大学院生と同様に、学内のICT資産を利用できます。ご自身のパソコンにインストールして学外で使用することも可能です。

### 受講に際し、費用は必要ですか？

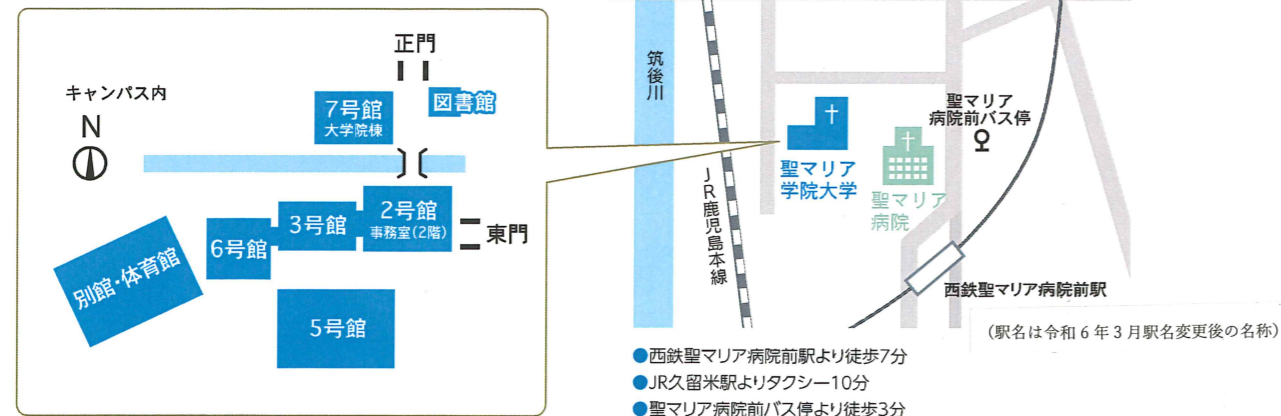
登録料5,000円、履修料75,000円が必要です。別途、募集要項をご覧ください。

# DATA HEALTH SCIENCE



#### 問合せ先

聖マリア学院大学 事務部教務課(履修証明プログラム担当)  
〒830-8558 福岡県久留米市津福本町422  
☎ 0942-35-7271 (代表)  
✉ kyoumu@st-mary.ac.jp





## 「データヘルスサイエンス」

医療・保健・福祉における  
データサイエンティストをめざして

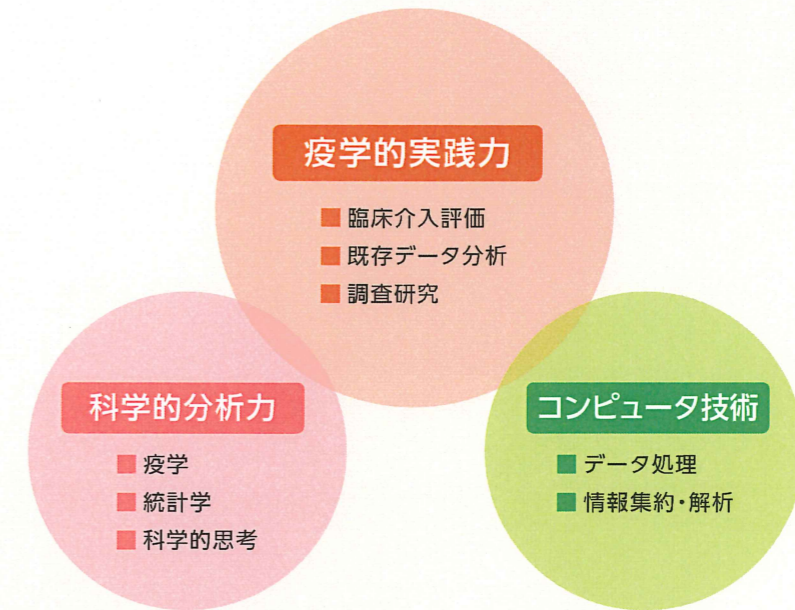
### たくさんの社会人が学ぶ大学に

#### 履修証明プログラムとは

大学が主に社会人の方々を対象に実施する特別の課程で「人材養成目的に応じて一定の教育計画の下に編成された、体系的な知識・技術等の習得を目指した教育プログラム」です。

指定されたプログラム(60時間以上で編成)を修了することで、学校教育法に基づく「履修証明書」を交付することが可能です。

交付された履修証明書が職業キャリアの形成に活かされることも期待されます。



#### 本学で開設するプログラム

## 「データヘルスサイエンス」

**目的** 保健医療福祉の現場における疫学的実践力を養うことを目的に、疫学・統計学の知識に基づいた科学的分析思考と、コンピュータを用いた解析技術を教授する

**科目** 疫学、統計学などデータヘルスサイエンスに関する科目(詳細は募集要項参照)

**定員** 10名程度

**履修期間** 1年で履修できるプログラムを編成(必要に応じ、連続する2年間の在学が可能)

データヘルスサイエンスとは、多くの臨床データに基づいた、統計学的に妥当性のある最新かつ最良の知見を探求し、それを実践に活かす分野のことです。

しかしそれらデータを適切に分析し、正しい知見を導くためには、疫学、統計学の基本的な知識と主観的な疑問を客観化する科学的思考が必要となり、さらにコンピュータによるデータ処理、情報集約・解析技術が求められます。本プログラムではこれらを疫学的実践力として、急性期、慢性期医療施設における臨床介入評価のための適切な試験デザイン、病院や介護施設、地域に存在する既存データから新たな知見を発掘する分析方法を学び、臨床における数量的な分析が実践できる能力を養います。

「統計の基本を学び直したい」

「実践に役立つデータ分析スキルを身につけたい」

「研究の進め方を教えてほしい」

学びの気持ちを大切に  
新たな一歩を踏み出してみませんか